

君津中央病院企業団の概要について

平成29年度 第1回 君津中央病院企業団運営委員会

平成29年11月14日

目次

第1章 君津中央病院企業団について

1. 沿革
2. 企業団を取り巻く環境①(君津保健医療圏の病院)
3. 企業団を取り巻く環境②(君津保健医療圏の病院機能)
4. 理念と基本方針
5. 君津保健医療圏における本院の役割
6. 本院の将来像について
7. 君津中央病院企業団とは
8. 事業の概要
9. 当企業団の概要①(本院の正規職員数)
10. 当企業団の概要②(分院の正規職員数)
11. 当企業団の概要③(本院の主な認定施設等)
12. 当企業団の概要④(本院・分院の主な施設基準等)
13. 本院の救急外来での受入実績①(入院・外来別患者数)
14. 本院の救急外来での受入実績②(依頼機関別患者数及び地域別患者数)
15. 本院の救急外来での受入実績③(原因別患者数)
16. 本院の救急外来での受入実績④(診療科別患者数)
17. 手術室における手術件数・手術室稼働率
18. 平成28年度予算決算比較表(本院)
19. 平成28年度予算決算比較表(分院)
20. 平成26～28年度決算推移(本院)
21. 平成26～28年度決算推移(分院)
22. 構成市負担金の推移

第2章 第5次3か年経営計画の策定について

1. 中期経営計画の策定経過
2. 「新公立病院改革プラン」の内容(4つの視点)
3. 第5次3か年経営計画の策定について

第3章 君津保健医療圏の現状について(参考)

1. 千葉県内における二次保健医療圏及び基準病床数
2. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた施設数及び人口10万人あたりの施設数
3. 都道府県別にみた人口10万人あたりの病院数
4. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた人口10万人あたりの病院数
5. 都道府県別にみた人口10万人あたりの病床数
6. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた人口10万人あたりの病床数
7. 都道府県別にみた医療施設に従事する人口10万人あたりの医師数
8. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた人口10万人あたりの医師数
9. 都道府県別にみた人口10万人あたりの就業看護師数
10. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた人口10万人あたりの就業看護師数
11. 将来推計人口
12. 高齢者人口の将来推計
13. 入院医療需要の将来推計
14. 休日・夜間の医療体制
15. 二次救急医療体制(病院群輪番制)

君津中央病院企業団について

1. 沿革

- 1938年 保証責任医療購買利用組合連合会により「愛の君津病院」を開院
- 1951年 君津郡市国民健康保険団体連合会(郡市国保連)に経営を移管
君津病院に改称
- 1954年 郡市国保連は大貫連合病院を譲受し、「君津病院大貫分院」と改称して
その経営を継承
- 1964年 君津厚生病院組合に君津病院本分院の経営を移管
君津厚生病院組合を君津郡市中央病院組合と改め、「国保直営総合病院
君津中央病院」及び「国保直営君津中央病院大佐和分院」へ改称
地方公営企業法を一部適用
- 1970年 新大佐和分院を開院
- 1971年 附属高等看護学院を開設
- 2003年 君津中央病院 新病院を開院(7月15日)
- 2006年 君津郡市中央病院組合を君津中央病院企業団へ改組改称
改組に伴い企業長を設置
地方公営企業法を全部適用
- 2009年 創立70周年記念式典
- 2014年 看護学校新校舎を開校(一学年定数を60名へ増員)
- 2015年 学生寄宿舍新築工事竣工

旧病院



現病院



大佐和分院

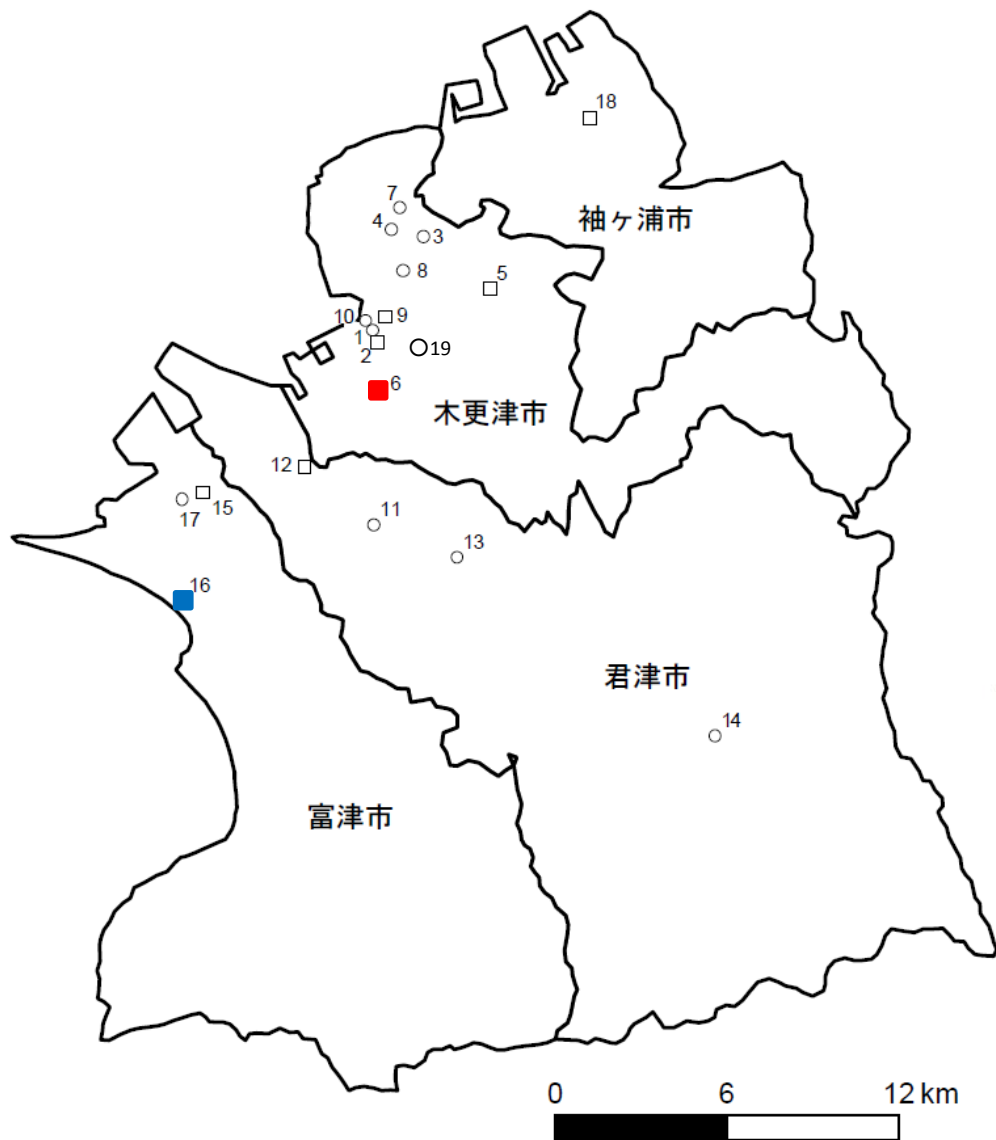


附属看護学校



2. 企業団を取り巻く環境①(君津保健医療圏の病院)

■ 救命救急センター ◆ 救急基幹センター □ 救急告示病院 ○ その他の病院



- | | | | |
|------|---------|------|-----------------|
| 1 ○ | 石井病院 | 11 ○ | 君津山の手病院 |
| 2 □ | 上総記念病院 | 12 □ | 玄々堂君津病院 |
| 3 ○ | 加藤病院 | 13 ○ | 鈴木病院 |
| 4 ○ | 木更津病院 | 14 ○ | 千葉芙蓉病院 |
| 5 □ | 木更津東邦病院 | 15 □ | 東病院 |
| 6 ■ | 君津中央病院 | 16 ■ | 君津中央病院大佐和分
院 |
| 7 ○ | 重城病院 | 17 ○ | 三枝病院 |
| 8 ○ | 高名清養病院 | 18 □ | 袖ヶ浦さつき台病院 |
| 9 □ | 萩原病院 | 19 ○ | アクアリハビリテーション病院 |
| 10 ○ | 薬丸病院 | | |

3. 企業団を取り巻く環境②(君津保健医療圏の病院機能)

君津保健医療圏	入院基本料	病床数	緊急・災害時医療							施設基準等											
			三次救急	二次救急	救急告示	がん拠点	災害拠点	小児救急拠点	周産期母子	緩和ケア	エイズ拠点	透析	心リハ	脳リハ	運リハ	呼リハ	がんリハ	ICU	SCU	CCU	NICU
木更津市																					
君津中央病院	7:1	661	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
萩原病院	特別	154		○	○									○	○						
アクアリハビリテーション病院	特別	148												○	○						
上総記念病院	15:1	98		○	○						○		○	○							
木更津東邦病院	13:1	83		○	○								○	○							
薬丸病院	特別	80											○	○	○						
石井病院	15:1	46		○										○							
重城病院	特別	42		○																	
加藤病院	10:1	36																			
高名清養病院	基2	272											○	○							
木更津病院	15:1	388																			
君津市																					
玄々堂君津病院	10:1	160		○	○							○		○	○	○	○				
鈴木病院	15:1	116		○																	
君津山の手病院	25:1	156																			
千葉芙蓉病院	基1	120																			
富津市																					
東病院	15:1	45		○	○																
君津中央病院大佐和分院	10:1	36		○	○								○	○	○						
三枝病院	10:1	32																			
袖ヶ浦市																					
袖ヶ浦さつき台病院	7:1	409		○	○									○	○	○	○				

4. 理念と基本方針

理 念

私たちは、良質で安全な医療を提供し、地域の皆さまに親しまれ、信頼される病院をめざします。

基本方針

- 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

5. 君津保健医療圏における本院の役割

高度専門医療の提供

- がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患等に対応する医療の提供

不採算・特殊部門に関わる医療の提供

- 周産期医療、三次救急医療、小児救急医療、災害時医療等の提供

地域医療支援病院

- 地域医療体制の中核を担い、紹介患者に対する医療提供、病床・医療機器等の共同利用、地域の医療従事者に対する研修の実施などを通じて、地域の医療機関を支援

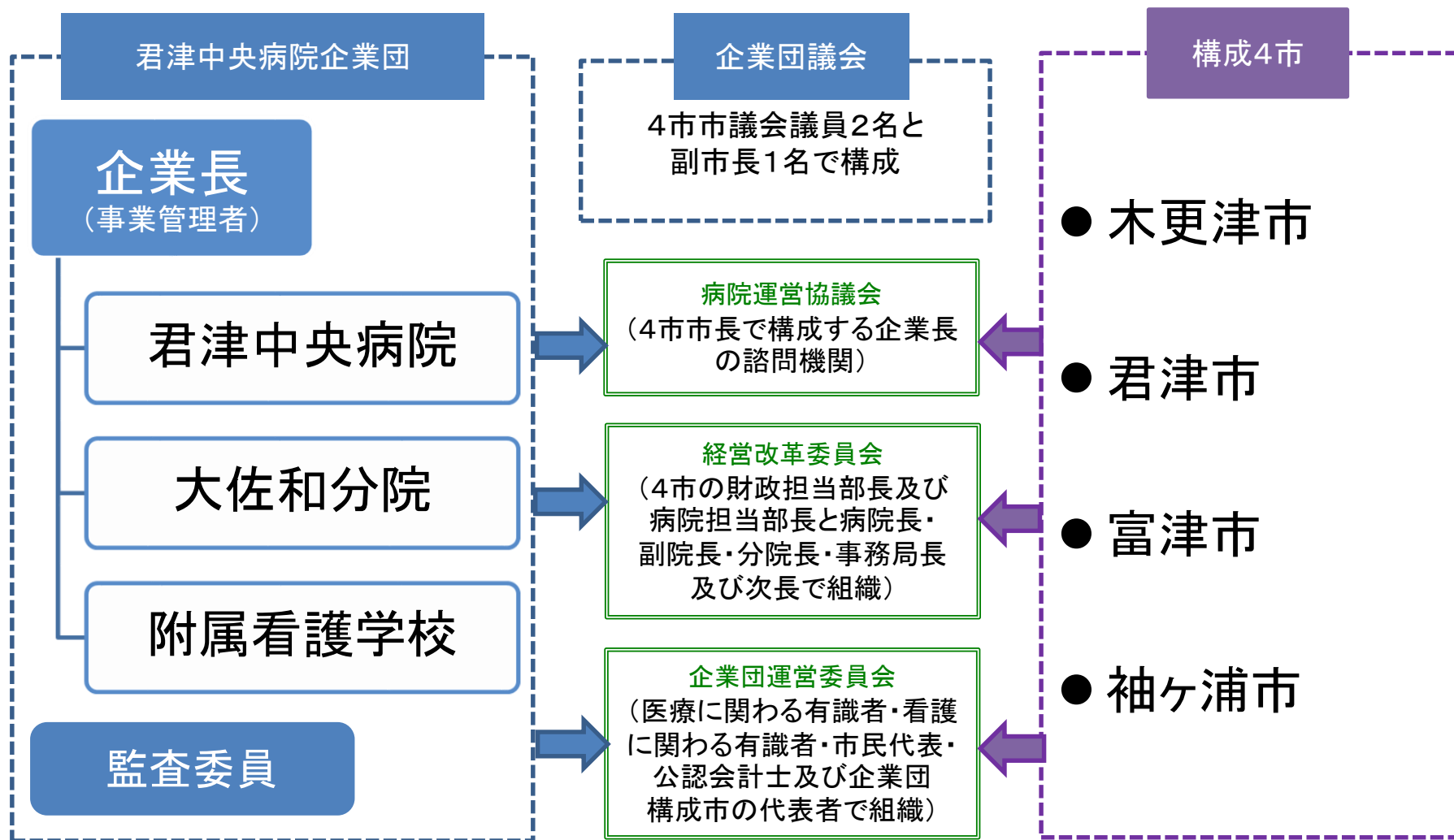
6. 本院の将来像について

千葉県保健医療計画にある「千葉県が目指すべき医療提供体制を実現するための施策」の実現に向けて君津保健医療圏の中で本院が目指すべき施策

千葉県が目指すべき医療提供体制を実現するための施策	本院が目指すべき施策
医療機能の役割分担の促進	がん、脳卒中及び心筋梗塞等の心血管疾患等に対する高度医療並びに3次救急の医療提供体制の強化
在宅医療の推進	地域医療センターの充実・強化による君津地域4市へ支援の実施
医療従事者の確保・定着	医師・看護師等の確保対策
地域医療の格差解消	君津保健医療圏の中心病院としての機能強化
疾病ごとの医療連携システムの構築	圏域内の医療機関との機能分担及び連携の強化
公的病院の役割	採算の困難な政策医療等を引き続き提供
県民の適切な受療行動と健康づくり	今後の医療需要に応じられる施設整備及び必要に応じ君津地域4市等への技術支援(保健師への指導等)

7. 君津中央病院企業団とは

君津中央病院に関する事務を各市共同で行うため、4市が協議により規約を定め、県知事の許可を得て設置されたもので、地方公営企業法の規定全部を適用する一部事務組合です。



8. 事業の概要

● 病院事業（君津中央病院企業団病院事業の設置等に関する条例）

区分	診療科目	病床数
本院 (29科目)	内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液・腫瘍内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、病理診断科	661床 （一般 637床 結核 18床 感染症 6床）
分院 (9科目)	内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、循環器内科	36床（一般）

● 看護師養成事業（君津中央病院附属看護学校設置管理条例）

区分	課程及び学科	定員等
学校	専門課程看護科（3年課程）	修業年限 3年 学年定員 60人 総学年定員 180人

9. 当企業団の概要①

●本院の正規職員数

職種	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1
医師	102人	102人	100人	102人
歯科医師	3人	3人	2人	2人
※初期臨床研修医	(27人)	(29人)	(32人)	(33人)
※後期臨床研修医	(30人)	(22人)	(25人)	(26人)
計	105人	105人	102人	104人
看護師等	587人	593人	588人	624人
准看護師	4人	4人	3人	3人
看護助手	13人	11人	6人	6人
計	604人	608人	597人	633人
医療技術員	185人	192人	198人	202人
助手	19人	19人	21人	22人
計	204人	211人	219人	224人
事務員	66人	68人	68人	69人
労務員	8人	7人	7人	8人
計	74人	75人	75人	77人
総数	987人	999人	993人	1,038人

※臨時職員数(常勤換算)307.6人、パート職員数(常勤換算)76.9人 (H29.4.1時点)

※初期臨床研修医・後期臨床研修医は総数には含めていません。

10. 当企業団の概要②

●分院の正規職員数

職種	H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1
医師	4人	4人	4人	5人
看護師	16人	16人	16人	15人
准看護師	3人	1人	1人	0人
看護助手	1人	1人	1人	1人
医療技術員	8人	9人	8人	9人
事務員	2人	2人	2人	2人
施設管理技士	0人	0人	0人	1人
総数	34人	33人	32人	33人

※臨時職員数(常勤換算)25人、パート職員数(常勤換算)11.5人 (H29.4.1 時点)

11. 当企業団の概要③

本院の主な認定施設等

- 救命救急センター（ICU18床、HCU16床／ドクターヘリ基地病院）
- 基幹災害拠点病院（DMAT指定医療機関）
- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 地域周産期母子医療センター（NICU9床、GCU32床）
- 小児救急医療拠点病院
- エイズ治療拠点病院
- 基幹型及び協力型臨床研修指定病院
- 君津地域難病相談・支援センター
- 地域リハビリテーション広域支援センター
- 第二種感染症指定医療機関
- 開放型病院

12. 当企業団の概要④

本院の主な施設基準等

- 7対1一般病棟入院基本料
- 救命救急入院料3、4
- 新生児特定集中治療室管理料1
- 新生児治療回復室入院医療管理料
- 緩和ケア病棟入院料
- 小児入院医療管理料3
- 総合入院体制加算2
- 40対1医師事務作業補助体制加算1
- 25対1急性期看護補助体制加算(看護補助者5割以上)
- 看護職員夜間12対1配置加算1

分院の主な施設基準等

- 10対1一般病棟入院基本料
- 40対1医師事務作業補助体制加算1
- 50対1急性期看護補助体制加算

13. 本院の救急外来での受入実績①

(入院・外来別患者数)

平成26年度～平成28年度

	入 院			外 来			合 計		
	時間内	休 日 時間外	計	時間内	休 日 時間外	計	時間内	休 日 時間外	計
26年度	1,454	3,377	4,831	1,112	7,820	8,932	2,566	11,197	13,763
27年度	1,311	3,155	4,466	1,044	6,184	7,228	2,355	9,339	11,694
28年 4	109	261	370	82	451	533	191	712	903
5	108	279	387	53	506	559	161	785	946
6	99	229	328	60	455	515	159	684	843
7	89	281	370	68	494	562	157	775	932
8	130	256	386	85	447	532	215	703	918
9	112	267	379	86	436	522	198	703	901
10	97	291	388	70	479	549	167	770	937
11	90	247	337	81	408	489	171	655	826
12	129	267	396	92	499	591	221	766	987
29年 1	103	276	379	87	474	561	190	750	940
2	93	210	303	82	345	427	175	555	730
3	123	245	368	89	376	465	212	621	833
合 計	1,282	3,109	4,391	935	5,370	6,305	2,217	8,479	10,696

14. 本院の救急外来での受入実績②

(依頼機関別患者数及び地域別患者数)

平成26年度～平成28年度

	依頼機関別患者数				地域別患者数						
	病院	診療所	消防署	直接	木更津	君津	富津	袖ヶ浦	県内	県外	
26年度	1,450	712	4,408	7,193	5,926	3,195	1,709	1,655	808	470	
27年度	1,640	497	3,888	5,669	4,942	2,682	1,520	1,509	666	375	
28年	4	123	47	342	391	400	206	102	121	41	33
5	132	55	335	424	408	213	114	117	55	39	
6	112	35	310	386	379	184	112	100	42	26	
7	139	24	334	435	384	225	115	126	46	36	
8	125	60	340	393	388	194	120	118	56	42	
9	132	46	334	389	367	218	113	113	55	35	
10	138	49	353	397	390	224	121	116	52	34	
11	111	34	341	340	359	189	104	110	44	20	
12	162	35	393	397	415	236	125	127	55	29	
29年	1	141	22	410	367	400	208	119	111	79	23
2	105	40	326	259	317	151	97	100	37	28	
3	143	27	341	322	351	203	90	118	49	22	
合計	1,563	474	4,159	4,500	4,558	2,451	1,332	1,377	611	367	

15. 本院の救急外来での受入実績③ (原因別患者数)

平成26年度～平成28年度

		原因別患者数				
		急病	交事故	自損	傷害	労災
26年度		11,612	420	1,622	29	80
27年度		9,758	350	1,495	30	61
28年	4	739	32	123	3	6
	5	772	22	147	2	3
	6	665	25	147	1	5
	7	761	36	126	2	7
	8	737	44	128	3	6
	9	750	20	125	2	4
	10	793	37	97	3	7
	11	667	33	115	1	10
	12	816	34	128	2	7
29年	1	805	33	99	1	2
	2	600	28	92	5	5
	3	703	29	93	2	6
合計		8,808	373	1,420	27	68

自損：転倒、転落等の自身による外傷等

傷害：ケンカ、暴行等に係る第三者行為等

16. 本院の救急外来での受入実績④

(診療科別患者数)

平成28年度

診療科	人数	診療科	人数
内科	194人	心臓血管外科	27人
外科	413人	歯科口腔外科	51人
整形外科	1,050人	神経内科	406人
呼吸器外科	123人	呼吸器内科	504人
脳神経外科	1,293人	消化器内科	1,260人
小児外科	64人	循環器内科	1,218人
小児科	1,705人	糖尿病・内分泌・代謝内科	100人
泌尿器科	222人	総合診療科	973人
耳鼻いんこう科	267人	血液・腫瘍内科	8人
産婦人科	326人	形成外科	216人
眼科	97人	腎臓内科	6人
皮膚科	143人	救急科	23人
麻酔科	1人	血液浄化療法科	1人
新生児科	5人	合計	10,696人

17. 手術室における手術件数・手術室稼働率

平成27年度 実績

- 手術件数
全体 4,462件
〔 全身麻酔 2,327件
その他 2,135件 〕
- 手術室稼働率 46.6%

平成28年度 実績

- 手術件数
全体 4,923件
〔 全身麻酔 2,687件
その他 2,236件 〕
- 手術室稼働率 53.3%

18. 平成28年度予算決算比較表(本院)

区 分		当初予算	決 算	比較増減
延べ患者数	入院	206,225人	189,410人	▲ 16,815人
	外来	286,740人	274,360人	▲ 12,380人
1日平均患者数	入院	565人	519人	▲ 46人
	外来	1,180人	1,129人	▲ 51人
1人1日あたり 診療額	入院	67,900円	69,118円	+1,218円
	外来	15,700円	16,662円	+962円
平均在院日数(一般)		—	11.4日	—
病床稼働率		85.5%	78.5%	▲ 7.0%
本院事業収益		21,141百万円	20,127百万円	▲ 1,014百万円
うち入院収益		14,003百万円	13,092百万円	▲ 911百万円
うち外来収益		4,502百万円	4,571百万円	+69百万円
本院事業費用		21,259百万円	20,670百万円	▲ 589百万円
経常損益		▲117百万円	▲543百万円	▲ 426百万円
当年度純損益		0円	▲479百万円	▲ 479百万円

19. 平成28年度予算決算比較表(分院)

区 分		当初予算	決 算	比較増減
延べ患者数	入院	12,045人	11,797人	▲248人
	外来	48,600人	43,250人	▲5,350人
1日平均患者数	入院	33人	32人	▲1人
	外来	200人	178人	▲22人
1人1日あたり 診療額	入院	28,800円	28,153円	▲647円
	外来	6,100円	6,334円	+234円
平均在院日数		—	16.9日	—
病床稼働率		91.7%	89.8%	▲1.9%
分院事業収益		718百万円	677百万円	▲41百万円
うち入院収益		347百万円	332百万円	▲15百万円
うち外来収益		296百万円	274百万円	▲22百万円
分院事業費用		716百万円	669百万円	▲47百万円
経常損益		1百万円	8百万円	+7百万円
当年度純損益		0百万円	6百万円	+6百万円

20. 平成26～28年度決算推移(本院)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
延 べ 患 者 数	入 院	201,808 人	192,083 人	189,410 人
	外 来	281,588 人	277,796 人	274,360 人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	553 人	525 人	519 人
	外 来	1,154 人	1,143 人	1,129 人
1 人 1 日 あ た り 診 療 額	入 院	63,661 円	66,790 円	69,118 円
	外 来	14,952 円	15,781 円	16,662 円
平均在院日数(一般)		12.7日	12.2日	11.4日
病 床 稼 働 率		83.6%	79.4%	78.5%
本 院 事 業 収 益		19,339百万円	19,585百万円	20,127百万円
うち入院収益		12,847百万円	12,829百万円	13,092百万円
うち外来収益		4,210百万円	4,384百万円	4,571百万円
本 院 事 業 費 用		19,507百万円	20,052百万円	20,670百万円
経 常 損 益		▲168百万円	▲467百万円	▲543百万円
当 年 度 純 損 益		40百万円	207百万円	▲479百万円

21. 平成26～28年度決算推移(分院)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
延 べ 患 者 数	入 院	11,835人	11,610人	11,797人
	外 来	47,263人	44,908人	43,250人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	32人	32人	32人
	外 来	194人	185人	178人
1 人 1 日 あ た り 診 療 額	入 院	29,352円	29,155円	28,153円
	外 来	5,717円	6,133円	6,334円
平 均 在 院 日 数		15.5日	16.1日	16.9日
病 床 稼 働 率		90.1%	88.1%	89.8%
分 院 事 業 収 益		720百万円	674百万円	677百万円
うち 入 院 収 益		348百万円	338百万円	332百万円
うち 外 来 収 益		270百万円	275百万円	274百万円
分 院 事 業 費 用		676百万円	685百万円	669百万円
経 常 損 益		44百万円	▲10百万円	8百万円
当 年 度 純 損 益		25百万円	▲13百万円	6百万円

22. 構成市負担金の推移

(単位:百万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
①構成市負担金	1,400	1,400	1,500
収益的収入	1,400	1,400	1,500
本院	1,030	1,177	1,257
分院	51	13	22
学校	319	210	221
資本的収入	0	0	0
②繰出基準額	2,881	2,463	2,660
収益的収入	1,664	1,441	1,567
本院	1,317	1,196	1,262
分院	64	66	112
学校	283	179	193
資本的収入	1,217	1,022	1,093
差 (①-②)	▲1,481	▲1,063	▲1,160

第5次3か年経営計画の策定について

1. 中期経営計画の策定経過

中期経営計画(平成18～20年度)

- ・ 7対1看護配置基準の取得(本院)(H18)
- ・ DPC(診断群分類別包括評価制度)の導入(H20)
- ・ ドクターヘリ事業の開始(H20) 他

「地方公営企業の経営の総点検について」(平成16年4月13日付け総務省通知)に基づく計画

第2次3か年経営計画(平成21～23年度)

- ・ 651床から661床へ10床増床(H21)
- ・ 病院機能評価の認定(2ndG:Ver.5.0)(H21)
- ・ 地域医療支援病院の認定(H22)
- ・ 血液浄化療法センターの新設(H23) 他

「公立病院改革ガイドラインについて」(平成19年12月24日付け総務省通知)(※)に基づく計画

(※)
「経営の効率化」「再編・ネットワーク化」「経営形態の見直し」の3つの視点による病院事業経営の改革に総合的に取り組むことを目的に、「公立病院改革プラン」の策定を求めるもの。



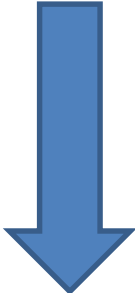
第3次3か年経営計画(平成24～26年度)

- ・ 患者図書室の開設(H24)
- ・ 電子カルテの導入(H25)
- ・ 病院機能評価の認定(3rdG:Ver.1.0)(H26)
- ・ 看護学校新校舎の開校(H26) 他



第4次3か年経営計画(平成27～29年度)

- ・ 「君津中央病院企業団病院事業施設整備基本計画」の策定(H27)
- ・ 新学生寄宿舍の建設(H27)
- ・ 卒後臨床研修評価の認定(H28) 他




新公立病院改革プラン (平成29年度～32年度)

※平成29年2月策定

「公立病院改革の推進について」(平成27年3月31日付け総務省通知)(※)に基づく計画

(※)
「公立病院改革ガイドライン」の3つの視点に、新たに「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を加えた4つの視点から、公立病院が安定した経営の下で不採算医療や高度・先進医療等を提供する重要な役割を継続的に担えるようにすることを目的に「新公立病院改革プラン」の策定を求めるもの。



2. 「新公立病院改革プラン」の内容(4つの視点)

地域医療構想を踏まえた役割の明確化

①本院

- 地域の基幹・中核病院として、高度専門医療や政策医療を提供するとともに、近隣医師会との連携を図りながら量的に不足している医療を提供することで、地域の医療水準の維持・向上に努める。
- 地域医療支援病院として、地域の医療機関から紹介患者を受け入れる体制を充実させるとともに、急性期を脱した患者を回復期・慢性期病院等に逆紹介する体制を強化する等、地域完結型の医療提供体制構築の一翼を担う。

②分院

- 地域に不足している二次救急医療を提供し、地域に必要とされる医療機関としての役割を果たす。

経営の効率化

- 第5次3か年経営計画で行動計画・財務計画を見直すため、記載省略。

再編・ネットワーク化

- 地域医療構想調整会議等の検討内容や結果を踏まえて、本・分院それぞれの役割分担、連携体制及びこれらに係る病床数等の検討を行う。

経営形態の見直し

- 当面の間は、地方公営企業法全部適用で経営の健全化に取り組む。
- 必要に応じて地方独立行政法人化（非公務員化）についての研究を行う。

3. 第5次3か年経営計画の策定について

「第5次3か年経営計画」は、「第4次3か年経営計画」（現行プラン）の後継プランとして策定するものであり、「新公立病院改革プラン」における具体的な行動計画及び財務計画等として位置づけるものです。

計画の期間

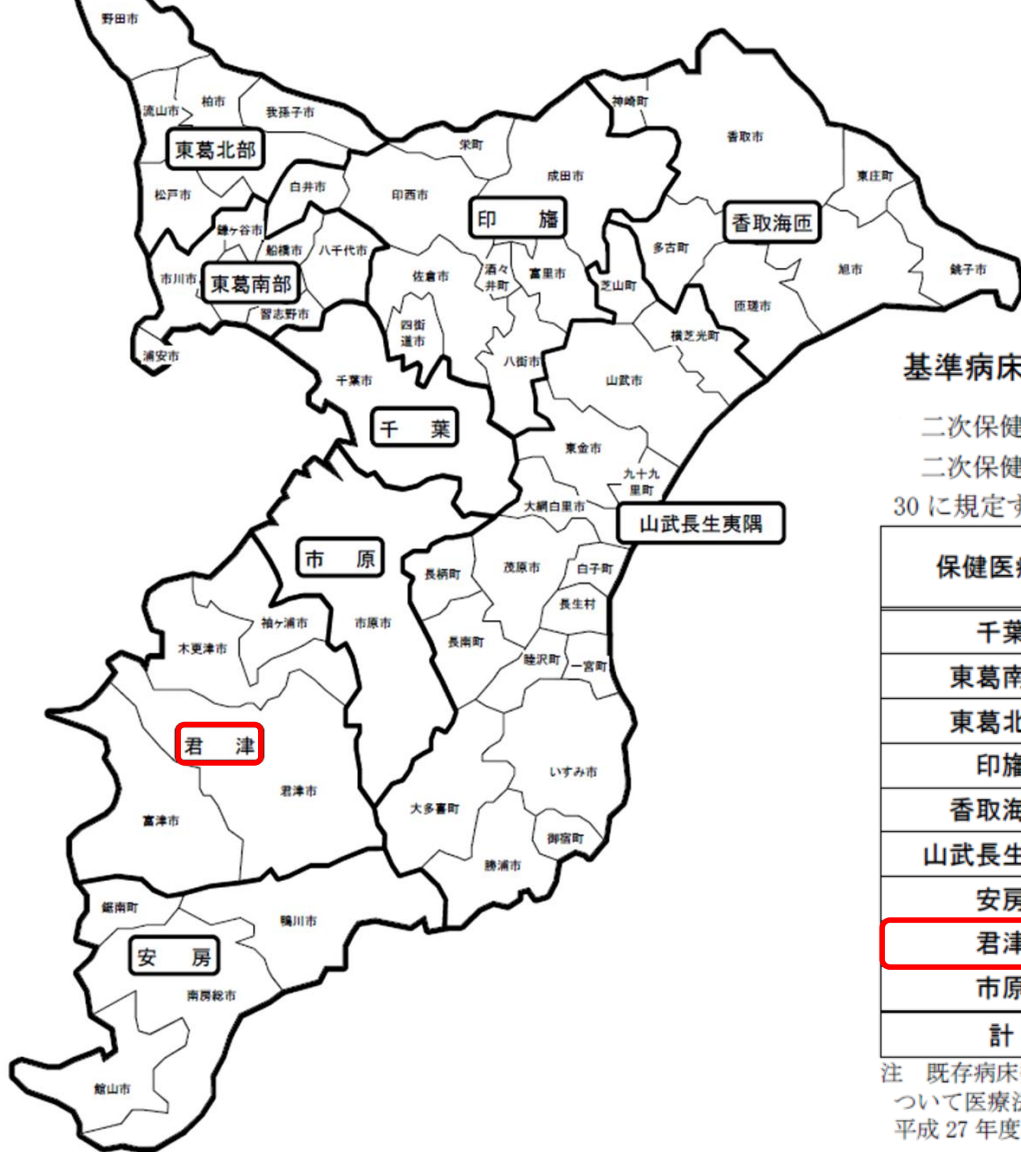
- 平成30年度から平成32年度まで

施策の柱

- 高度専門医療及び総合病院機能の確立
- 医療の質の向上
- 安定的な経営の確保
- 教育・研修等の充実

君津保健医療圏の現状について(参考)

1. 千葉県内における二次保健医療圏 及び基準病床数



基準病床数

二次保健医療圏における療養病床及び一般病床数

二次保健医療圏における療養病床及び一般病床数を医療法施行規則第30条の30に規定する算定方法等により次表のとおり定めます。

保健医療圏	基準病床数	既存病床数	過不足病床数
	A	B	B-A
千葉	7,629	7,495	▲ 134
東葛南部	11,403	10,876	▲ 527
東葛北部	9,999	9,366	▲ 633
印旛	5,251	5,679	428
香取海匝	2,731	3,209	478
山武長生夷隅	3,203	3,603	400
安房	1,577	2,022	445
君津	2,029	2,472	443
市原	2,077	2,135	58
計	45,899	46,857	958

注 既存病床数は、平成28年1月1日現在の開設許可病床数に、集中強化治療室等の病床について医療法施行規則第30条の33に規定する標準により所要の補正を行ったものに、平成27年度までに配分した病床を加えたものです。

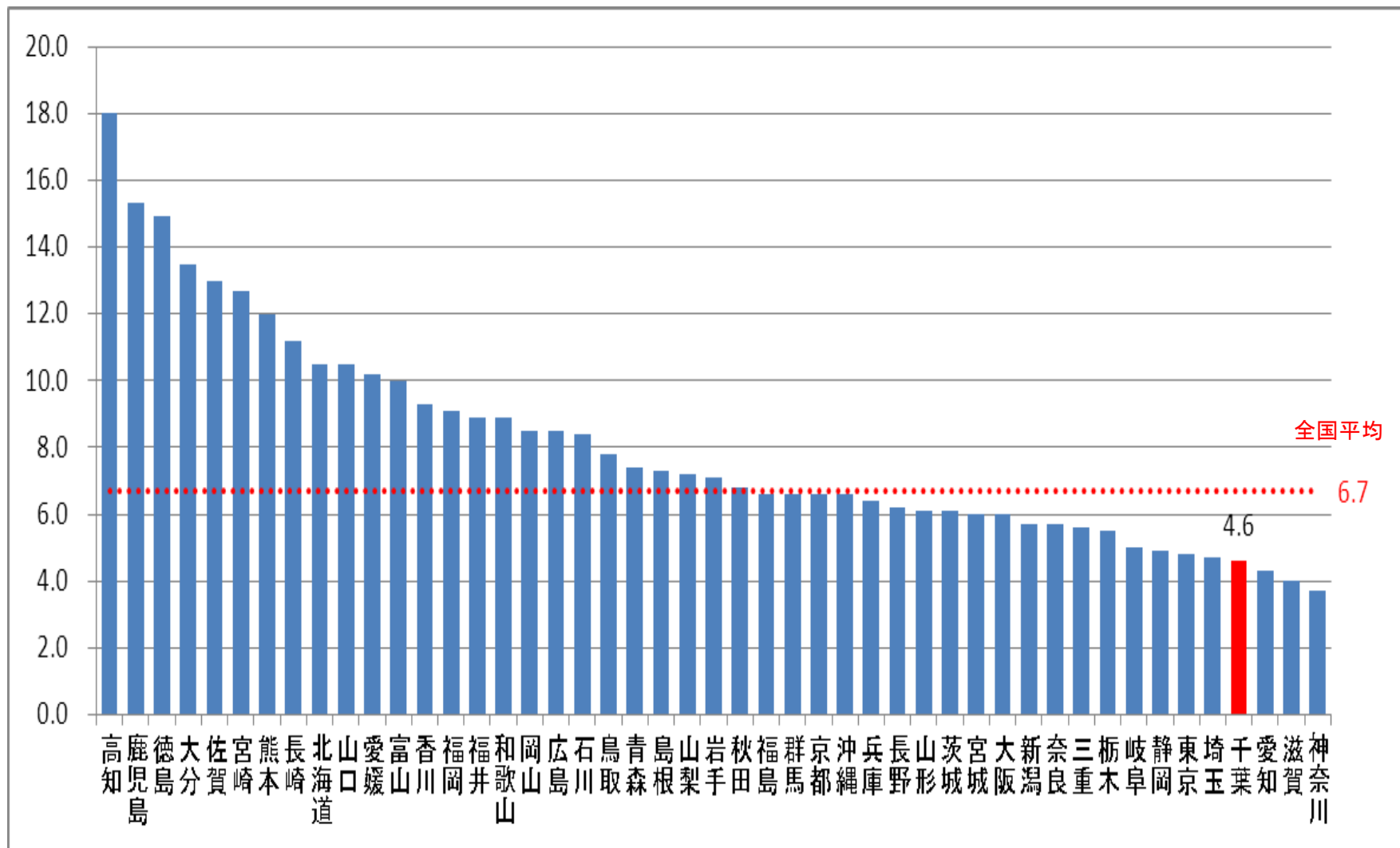
2. 千葉県内の二次保健医療圏別にみた施設数 及び人口10万人あたりの施設数

	施設数											人口10万対施設数			
	病院	精神 病院	一般 病院	療養病床 を有する 病院	(再掲) 地域医 療支援	(再掲) 救命救急 センター	(再掲) 救命基幹 センター	(再掲) 救急 告示	一般 診療所	有床	療養病床 を有する 診療所	歯科 診療所	病院	一般 診療所	歯科 診療所
総 数	285	34	251	119	12	11	6	137	3,751	205	14	3237	4.6	60.3	52.0
(二次保健医療圏)															
千葉	48	6	42	15	3	1	1	22	677	35	3	553	4.9	69.6	56.9
東葛南部	61	10	51	22	3	2		28	1046	46	1	943	3.5	60.2	54.2
東葛北部	57	6	51	20	1	2		27	771	33	2	707	4.2	56.8	52.1
印旛	28	3	25	10	1	2		17	388	25	2	340	3.9	54.6	47.9
香取海匝	21	3	18	12	1	1	1	8	160	10	2	152	7.5	57.0	54.1
山武長生夷隅	23	1	22	16	-	1	1	13	255	16	1	205	5.3	58.7	47.2
安房	16	2	14	10	1	1		7	89	12	1	61	12.5	69.3	47.5
君津	18	1	17	8	1	1		8	206	15	-	148	5.5	63.0	45.3
市原	13	2	11	6	1		2	7	159	13	2	128	4.7	57.9	46.6

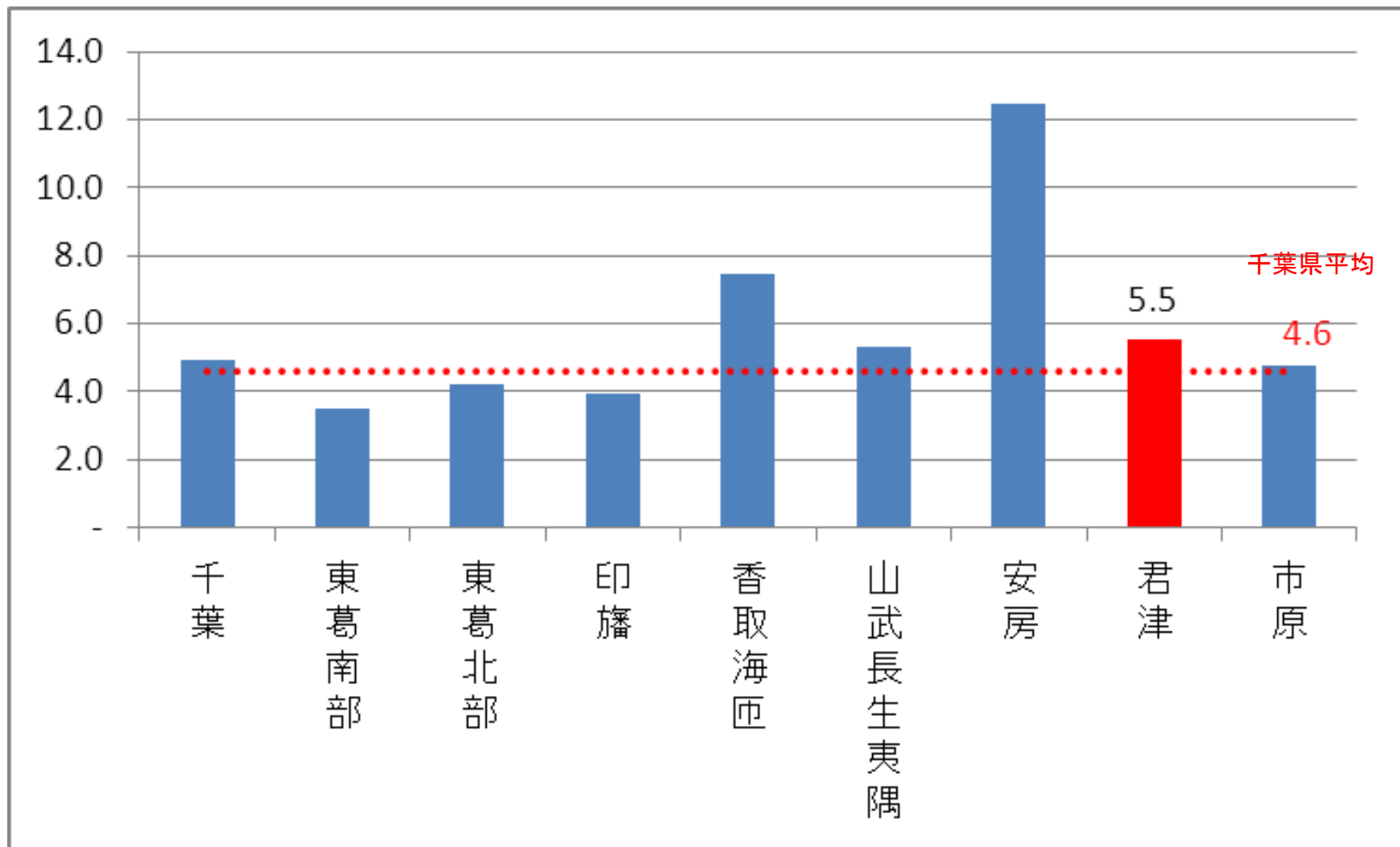
救命救急センター：心筋梗塞、脳卒中、頭部損傷等の重篤救急患者の救命医療を行うことを目的に設置された医療機関で、高度な救急医療を24時間体制で提供できる機能を有している。

救急基幹センター：千葉県独自の制度として、心筋梗塞、脳卒中、頭部損傷等の重篤救急患者に相当程度対応可能な高度診療機能を有し、初期及び2次救急医療機関の支援と3次救急医療の補完的役割を果たす医療機関。

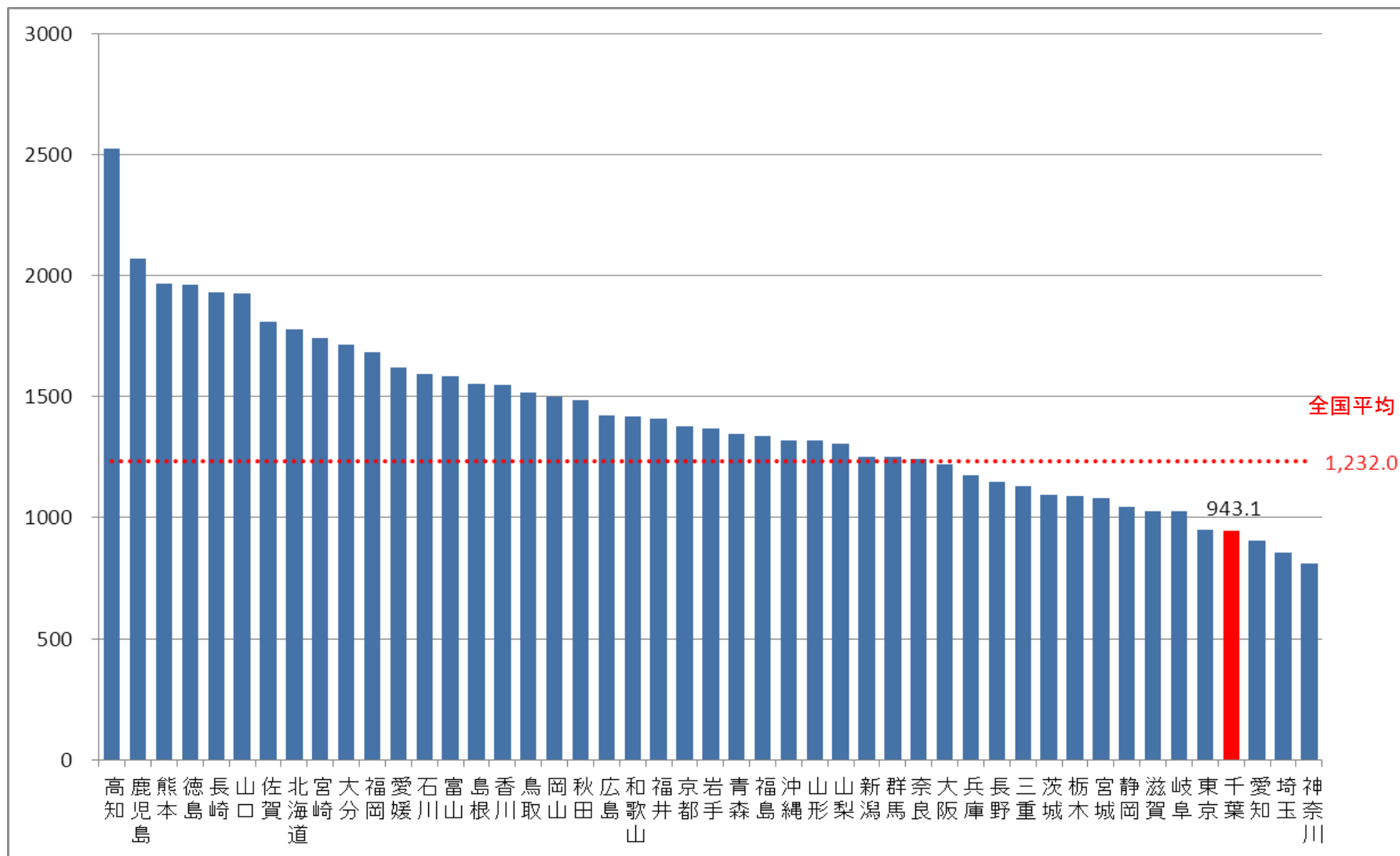
3. 都道府県別にみた人口10万人あたりの病院数



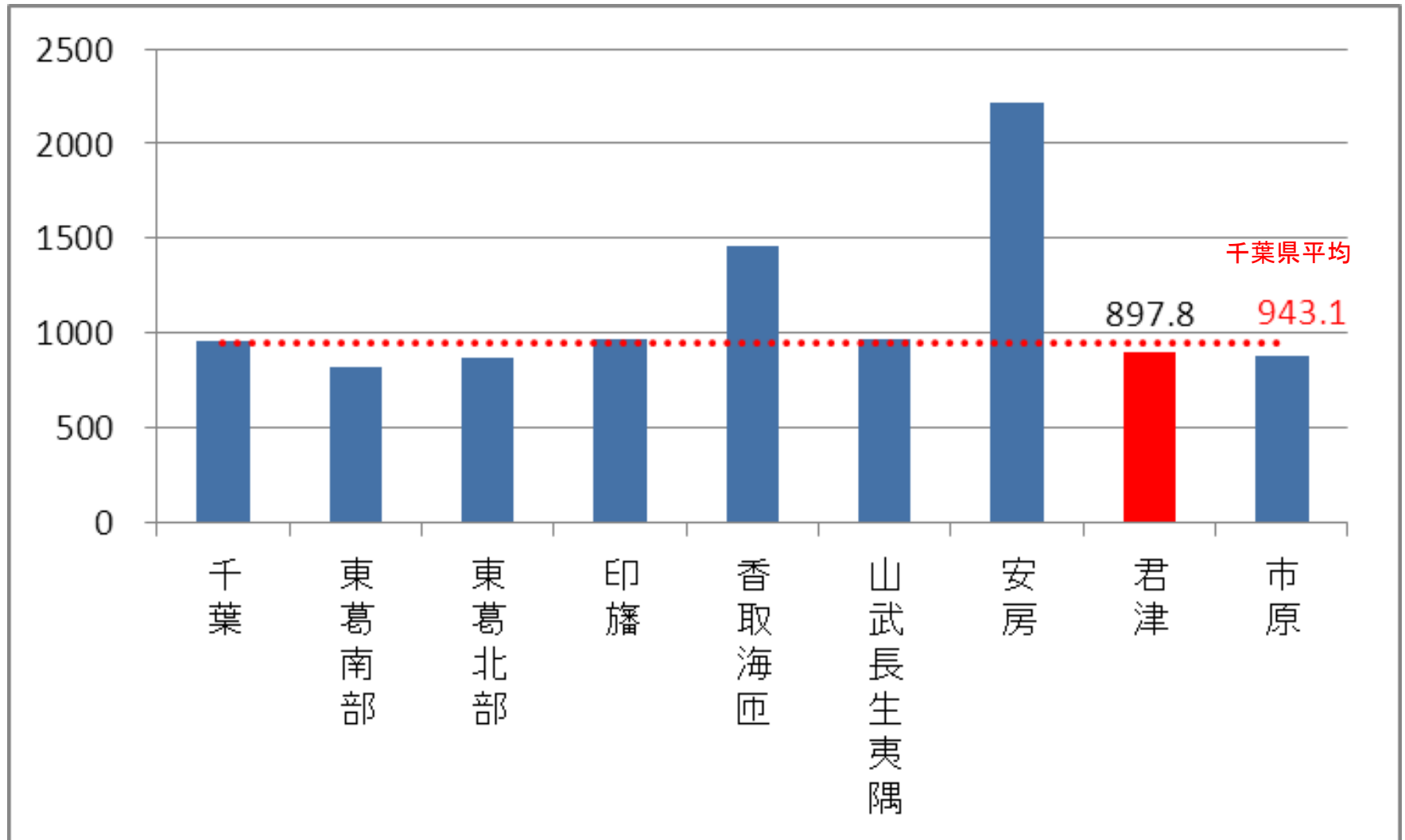
4. 千葉県内の二次保健医療圏別に見た 人口10万人あたりの病院数



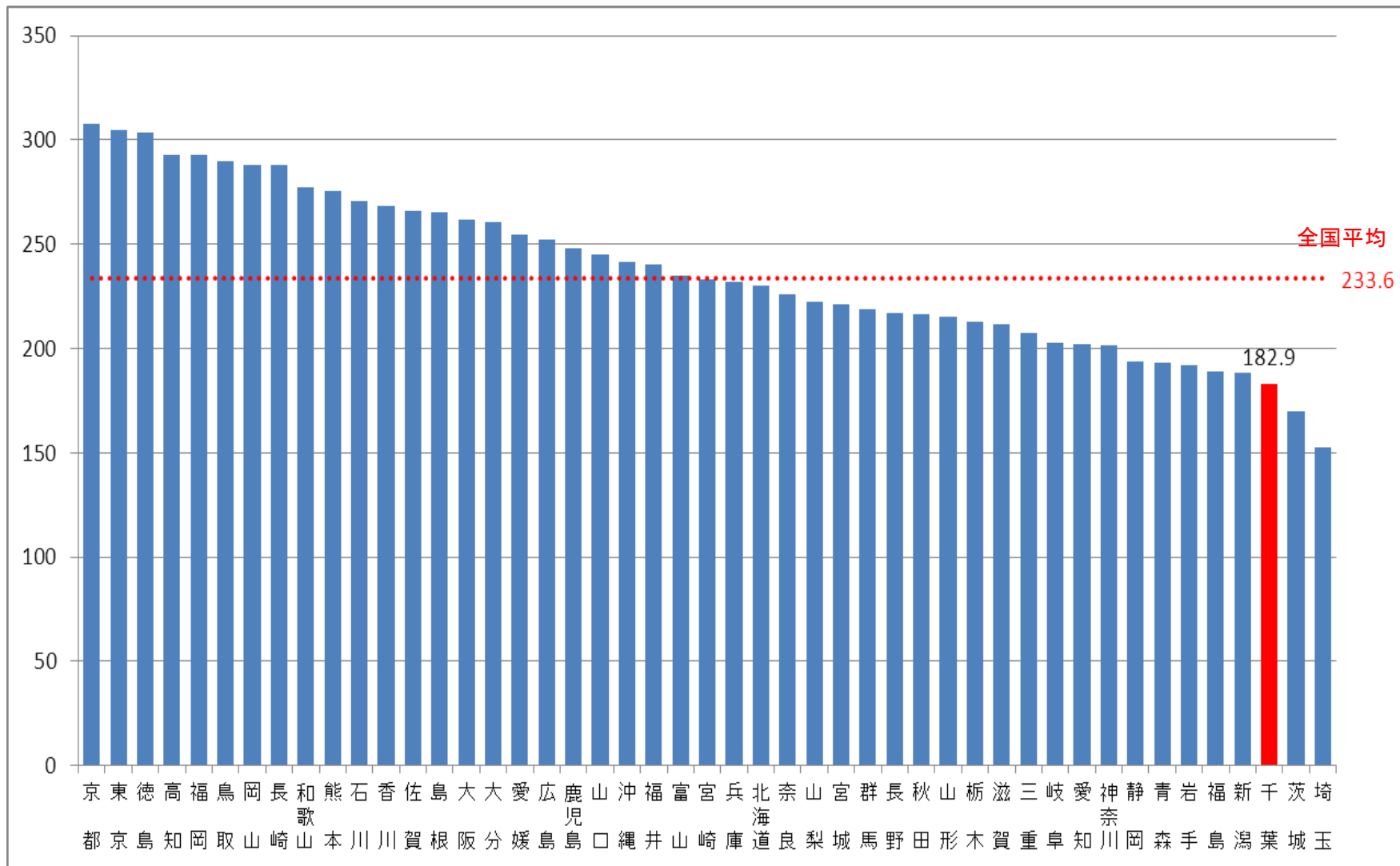
5. 都道府県別にみた人口10万人あたりの病床数



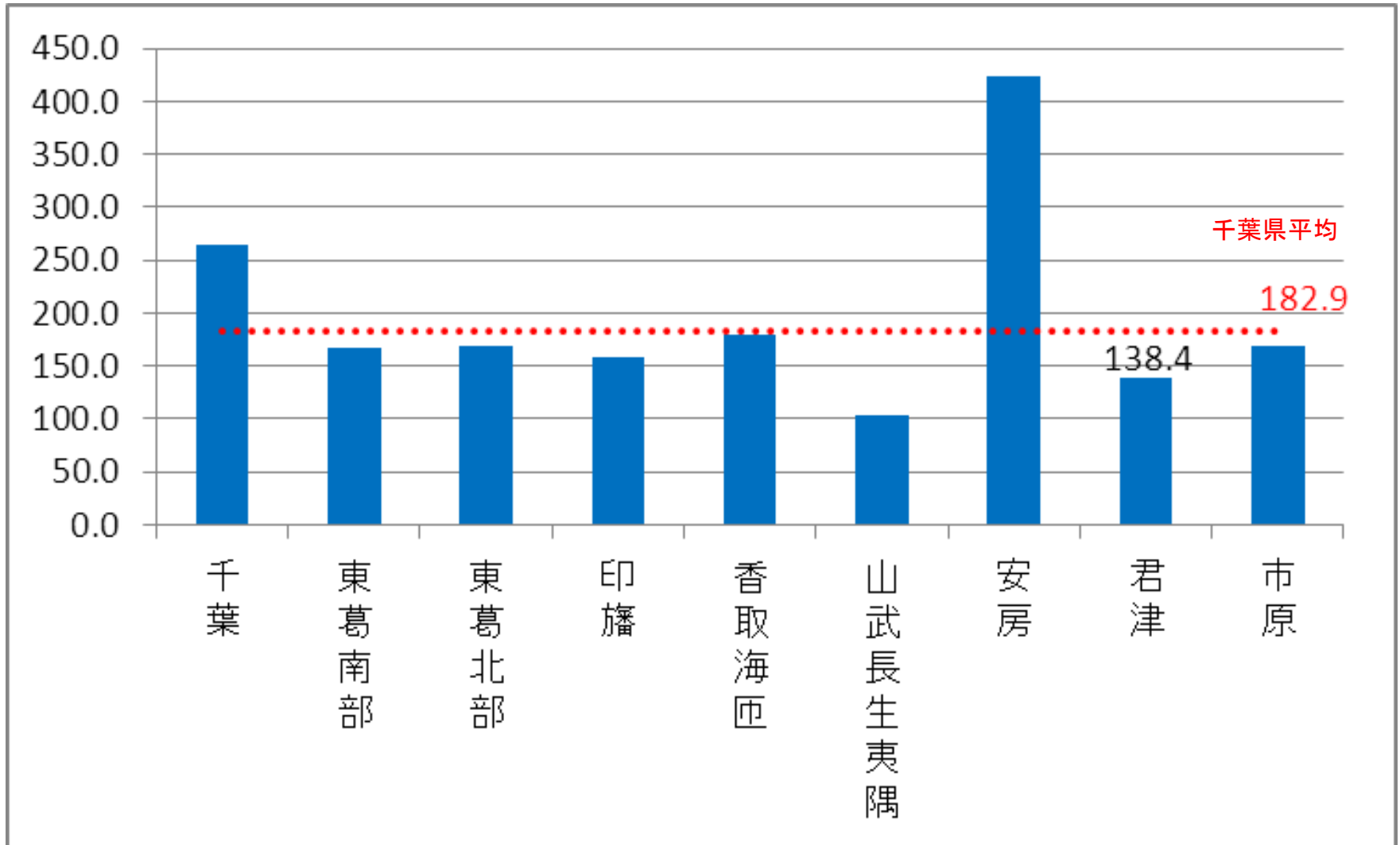
6. 千葉県内の二次保健医療圏別に見た人口10万人あたりの病床数



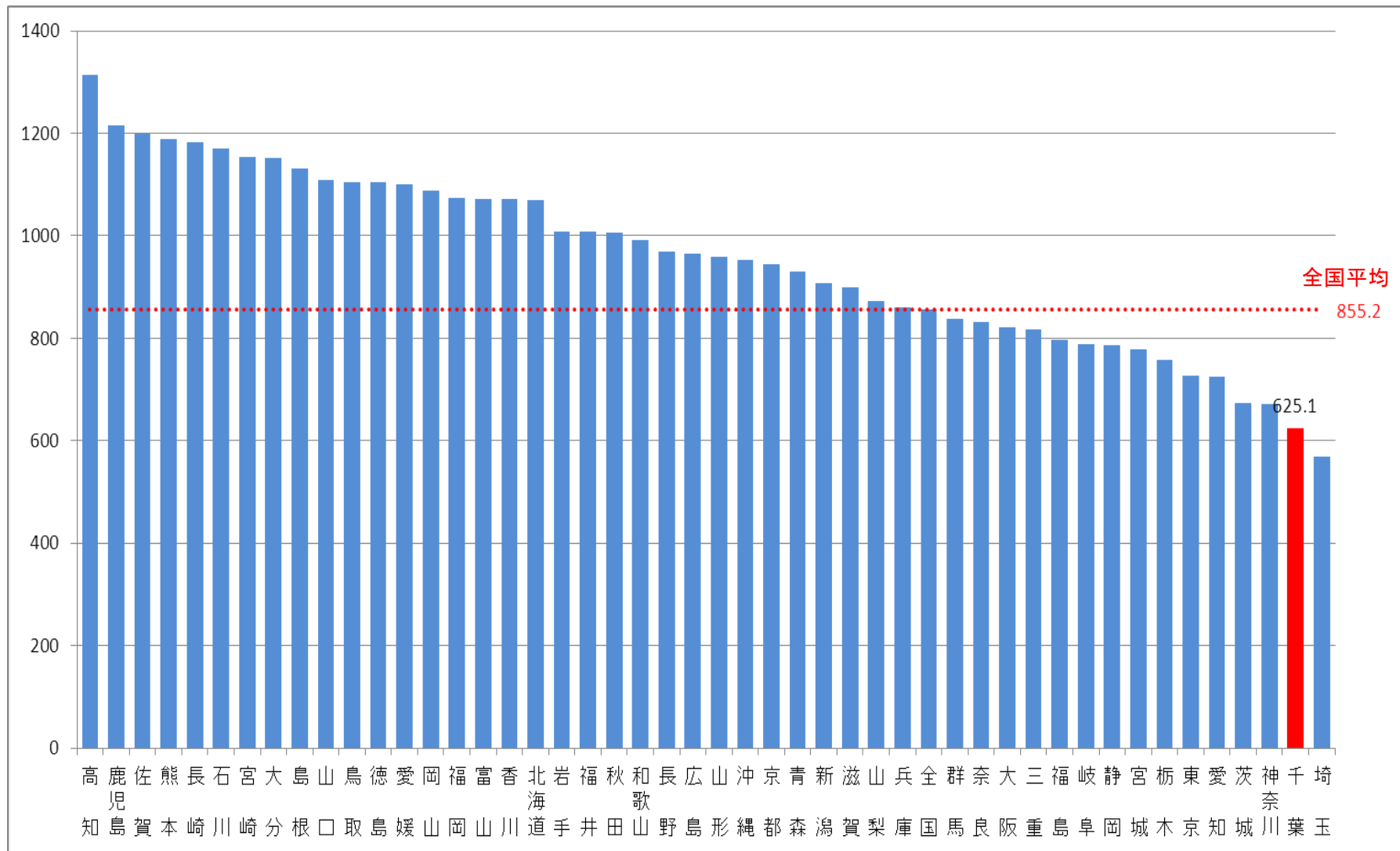
7. 都道府県別にみた医療施設に従事する人口10万人あたりの医師数



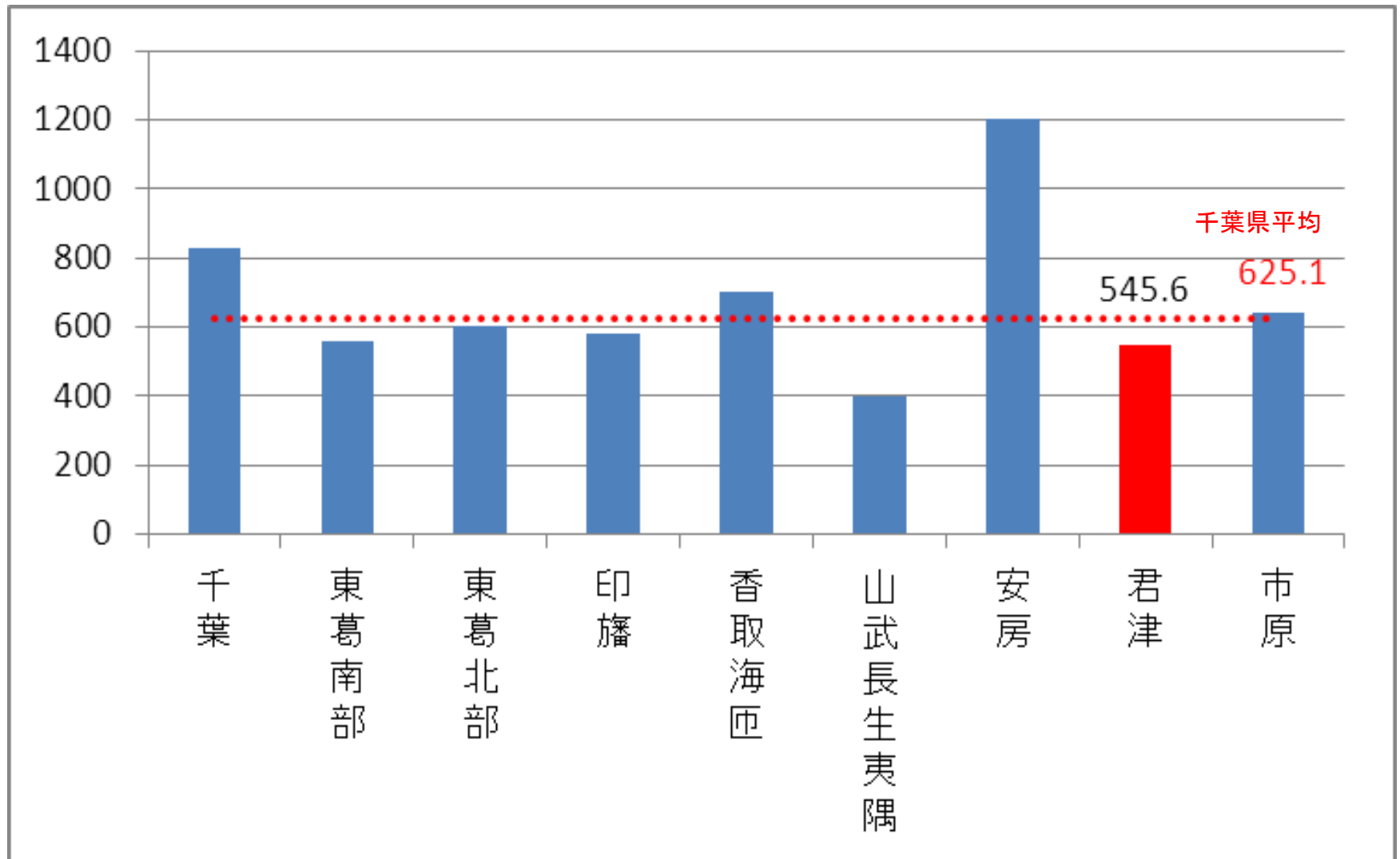
8. 千葉県内の二次保健医療圏別に見た人口10万人あたりの医師数



9. 都道府県別にみた人口10万人あたりの 就業看護師数



10. 千葉県内の二次保健医療圏別に見た 人口10万人あたりの就業看護師数



出典：平成26年千葉県看護の現況（千葉県）

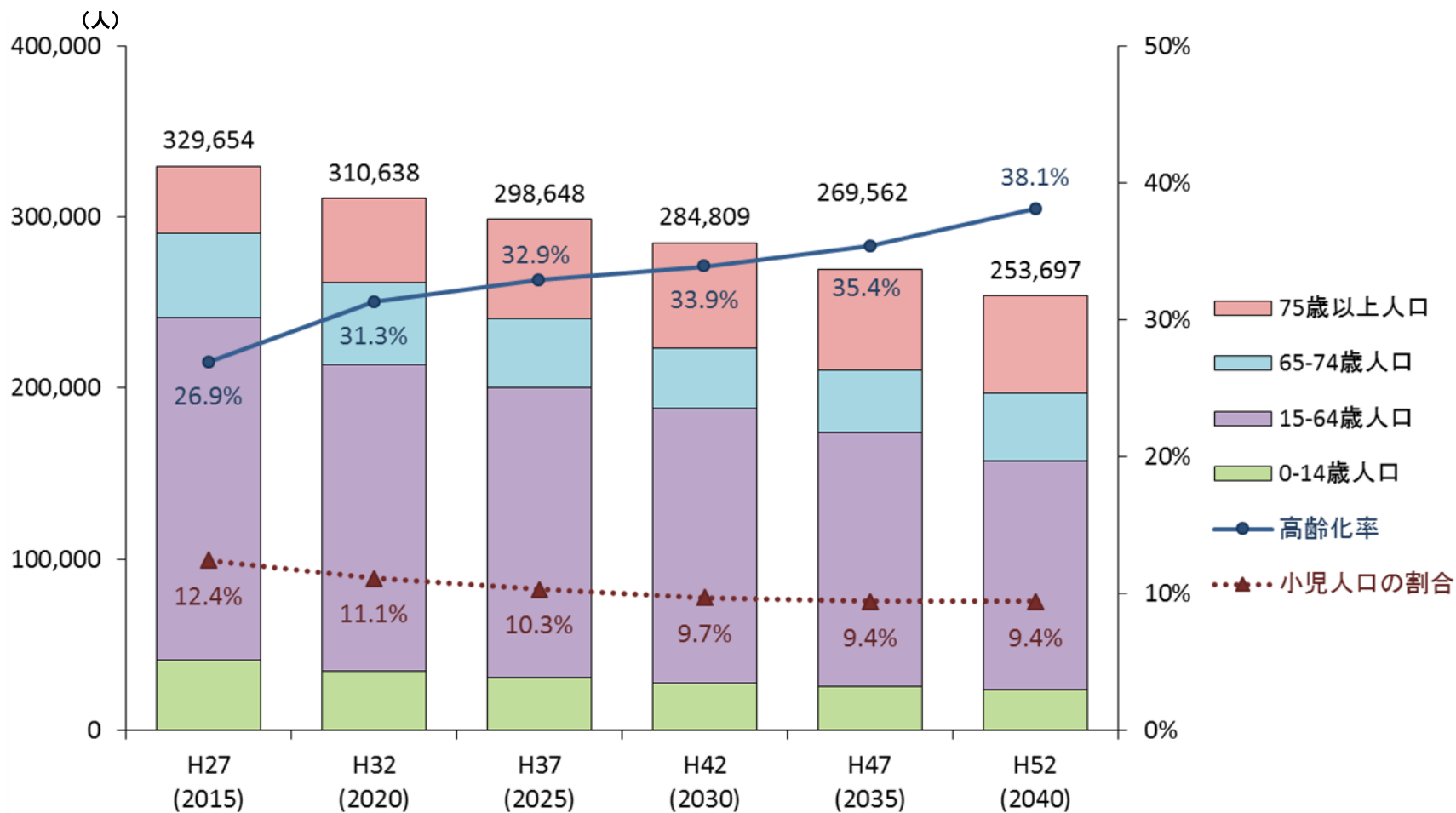
11. 将来推計人口

君津

圏域の概要①

人口(H27.4.1)

329,654人(千葉県人口の5.3%)



「千葉県年齢別・町丁字別人口(平成27年度)」(千葉県)、「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

出典: 君津地域地域保健医療連携・地域医療構想調整会議(平成28年9月9日資料3)(千葉県)

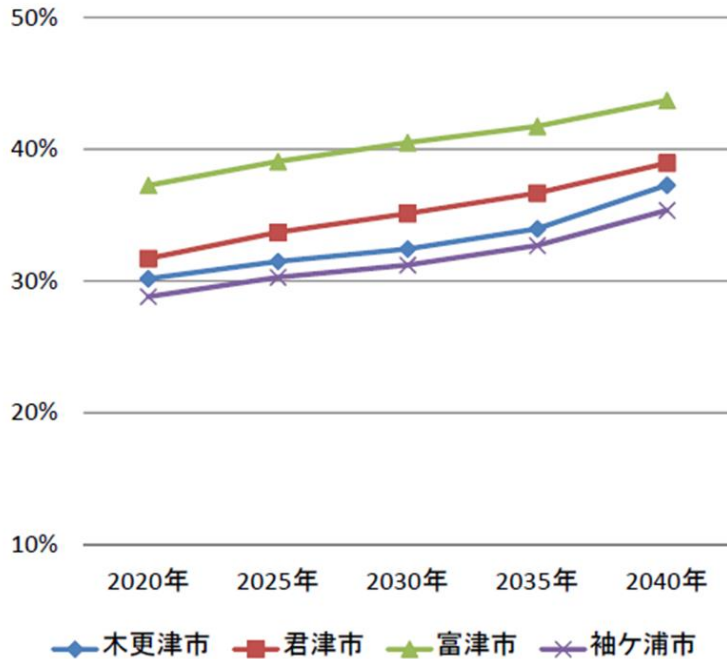
12. 高齢者人口の将来推計

君 津

圏域の概要②

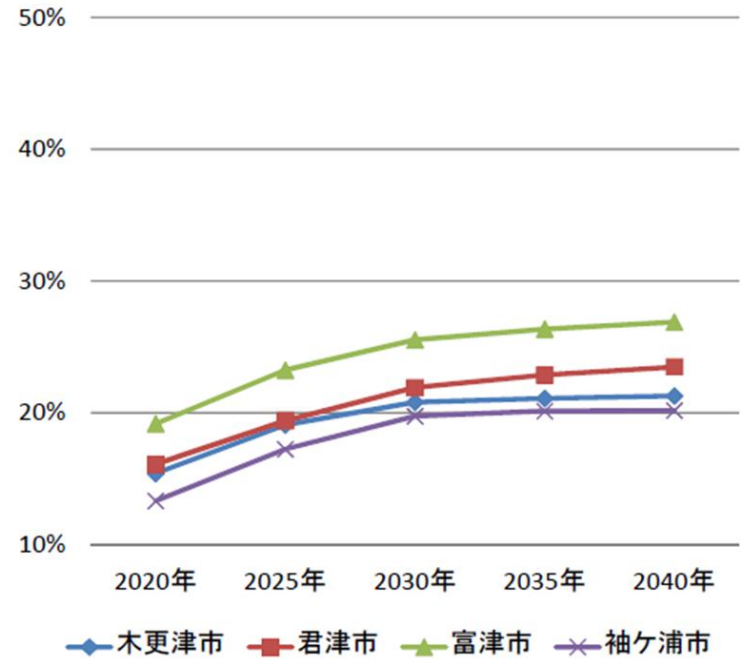
高齢化率等の将来推計

● 65歳以上人口の割合



	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
木更津市	30.2%	31.5%	32.4%	34.0%	37.3%
君津市	31.7%	33.7%	35.1%	36.7%	39.0%
富津市	37.3%	39.1%	40.5%	41.7%	43.7%
袖ヶ浦市	28.8%	30.3%	31.2%	32.7%	35.4%

● 75歳以上人口の割合



	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
木更津市	15.4%	19.1%	20.8%	21.1%	21.3%
君津市	16.1%	19.4%	21.9%	22.9%	23.5%
富津市	19.2%	23.2%	25.5%	26.4%	26.9%
袖ヶ浦市	13.3%	17.2%	19.7%	20.1%	20.2%

「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)をもとに作成

出典: 君津地域地域保健医療連携・地域医療構想調整会議(平成28年9月9日資料3)(千葉県)

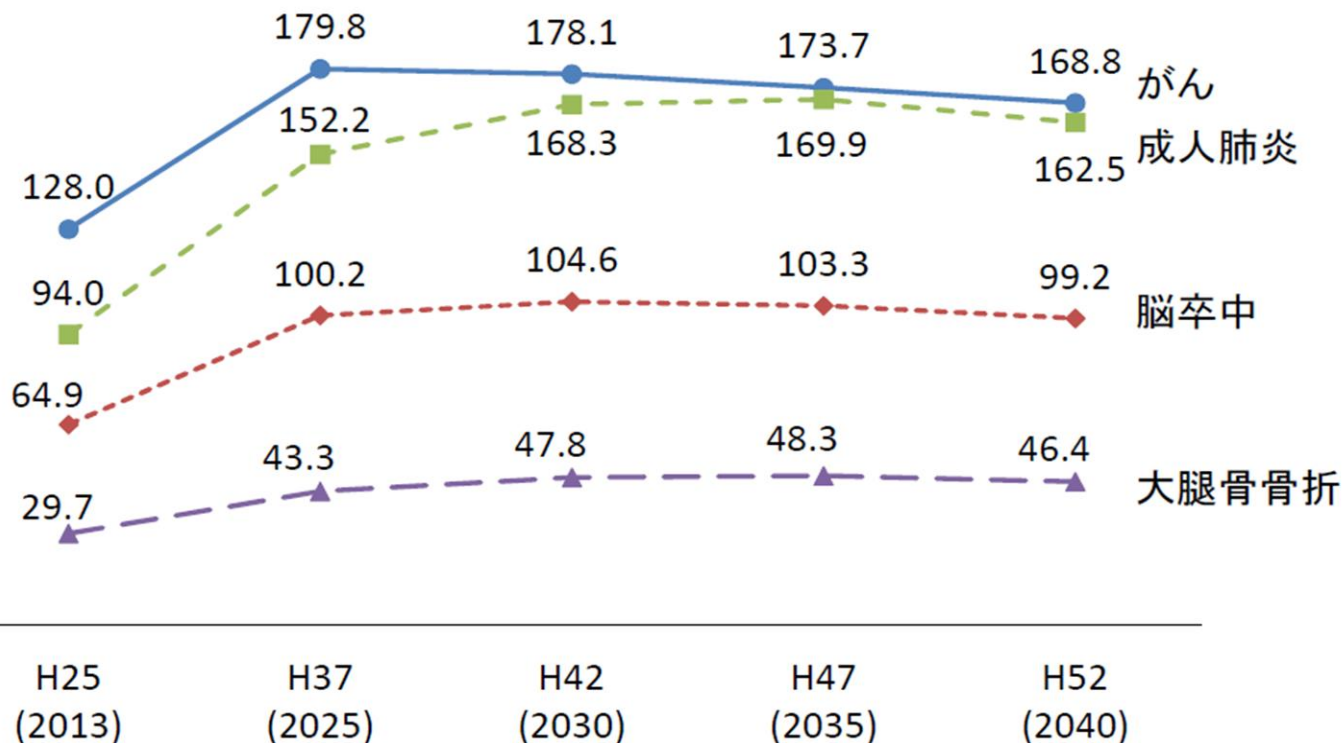
13. 入院医療需要の将来推計

君 津

圏域内医療機関に対する入院医療需要の推計

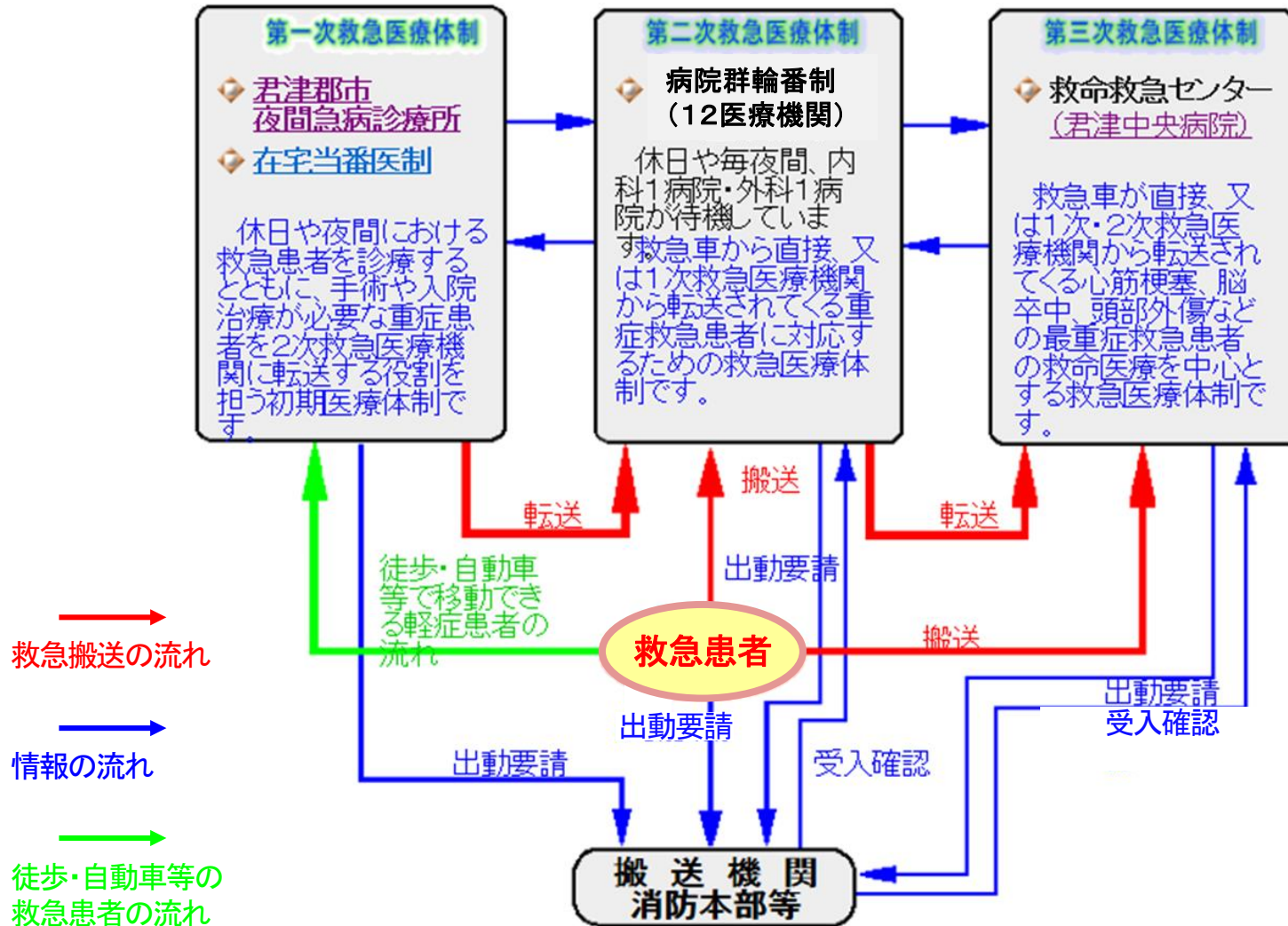
主な疾病別

(単位:人/日)



「地域医療構想策定支援ツール」(厚生労働省)を用いて千葉県が推計
推計に用いた入院受療率:当該構想区域の平成25年度の性別年齢階級別入院受療率
注)慢性期機能に係る入院患者数は推計できない。

14. 休日・夜間の医療体制



15. 二次救急医療体制(病院群輪番制)

【二次待機施設(12医療機関)】

木更津6(病院5・診療所1) 君津2(病院2)

富津2(病院2) 袖ヶ浦2(病院1・診療所1)

平成29年度

救急指定	No.	開設者	名称(10病院)	所在地	電話番号	診療科目	入院定数					
							総数	一般	療養	結核	精神	感染
	1	個人	石井病院	木更津市新田1-5-31	0438-22-2240	内・外・整・消・脳・皮・放・リハ・麻	46	30	16			
救	2	個人	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725-1	0438-98-8111	内・外・整・形・皮・脳・リハ・麻・放	83	83				
救	3	医療法人	医療法人菘仁会 菘原病院	木更津市木更津1-1-36	0438-22-5111	内・外・胃・循・消・呼・整・リハ・肛・麻	154	118	36			
救	4	医療法人	医療法人社団養真会 上総記念病院	木更津市新田1-11-25	0438-22-7111	内・小・循・消・呼・放	98	66	32			
	5	医療法人	医療法人社団明敬会 重城病院	木更津市万石341-1	0438-41-6411	内・外・胃・循・整・肛・心療・神内	42	21	21			
	6	医療法人	医療法人社団周晴会 鈴木病院	君津市上238	0439-32-2013	内・外・胃・皮・リハ	116	56	60			
救	7	医療法人	医療法人社団栄陽会 東病院	富津市大堀2114	0439-87-0165	内・外・胃・循・小・整・肛・麻	45	45				
救	8	市町村	君津中央病院企業団 大佐和分院	富津市千種新田710	0439-65-1251	内・外・循・小・整・皮・眼・泌・神内	36	36				
救	9	医療法人	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	0438-62-1113	内・外・整・皮・眼・脳・耳・リハ・心療・神内・精・神	409	191			218	
救	10	医療法人	特定医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	0439-52-2366	内・外・整・神内・呼・消内・消外・リハ・循・ア・リウ・泌・放・腎・血・乳・内分・透	160	160				
	No.	開設者	名称(2診療所)	所在地	電話番号	診療科目	入院定数					
							総数	一般	療養	結核	精神	感染
	11	医療法人	医療法人社団健洋会 森田医院	木更津市大久保1-8-7	0438-37-3684	内・消・循・呼・放	19	19				
	12	医療法人	医療法人社団恒久会 山口医院	袖ヶ浦市奈良輪535-1	0438-62-2056	リウ・整・皮・リハ・消内・消外・肛外	19	19				

※太字部分が輪番対応している診療科